

試 験 地 設 定

区 分 任意

武雄 営林署

(様式1)

開発課題	有用広葉樹の遷移と人工補正について				期 間	自平成 8年度 至平成 15年度
開発目的	ウヤ中、シメ、キハダ等の有用広葉樹が混生した天然林を天然力の活用を図るとともに、雑木等刈払い等の人工補正を行ない、ウヤ中、シメ等の有用広葉樹用材林の保育技術を確立すること。					
設 定	場 所	営 林 署	担 当 区	国 有 林	林 小 班	
		武 雄	鹿 島	本 域	70と1外2	
	数 量	面 積	数 量			
		0.26ha				
設 定 年 月 日		終 了 年 月 日	平成16年2月			
担 当	営 林 局	指導普及 課 技術 係				
	営 林 署	業務 課 造林 係				
地況及び 気 象	標 高	方 位	傾 斜	基 岩	土 壌 型	土 性
	650 800m	北 ~北東	中~急	火山岩類	BD ~BD(d)	
	深 度	堅 密 度				地 位 スギ ヒノキ

林 令	林 種	樹 種	混交率	胸高直径	樹 高	材 積	本 数	相対照度	下層植生
	天然林		100%						
設 定 前 の 施 業 経 緯	天然林の天下II類更新箇所								
全 体 計 画	天然更新箇所の林齢別(1~6, 10, 20, 30年生)に人工補整区と対照区(放置区)の試験地を設定し、有用広葉樹の成長量比較試験を実施する。								

- 記載要領
1. 区分は指示、自主、任意課題別とする。
 2. 全体計画欄は年度別、実施事項及び目標、また、林試等の指導関係を記入する。

試験地設定

区分 任意

武雄 営林署

(様式2)

実施計画

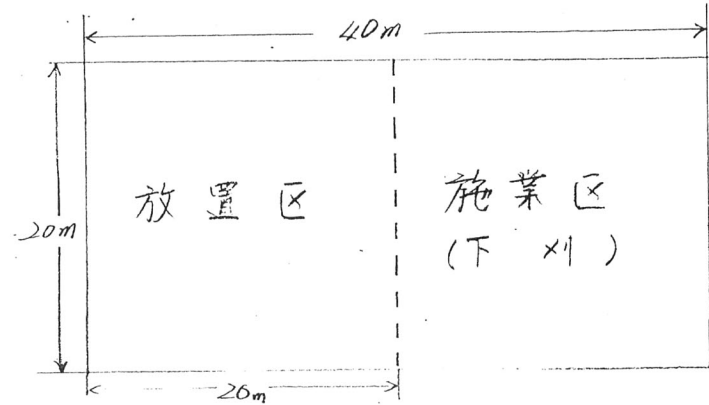
平成6年度

1. 有用広葉樹の現況調査
 - (1) プロット設定
 - (2) 樹種別本数・樹高を調査

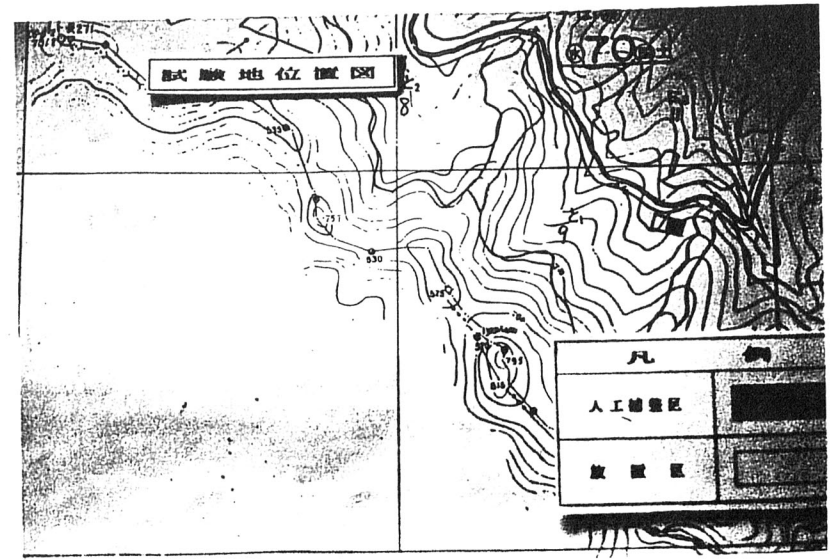
平成7~15年度

1. 有用広葉樹の成長量調査
 - (1) 樹種別本数・樹高を調査
 - (2) 人工補整 (下刈・除伐の実施)

試験設定図



試験地位置図



試験地設定

区分 任意

武雄 営林署

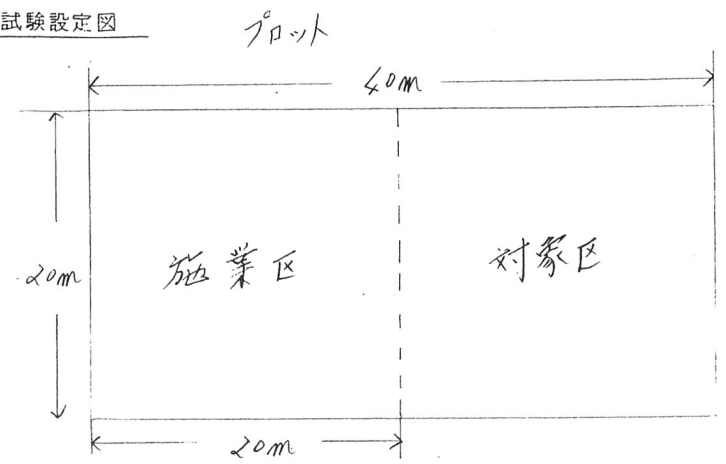
(様式2)

実施計画

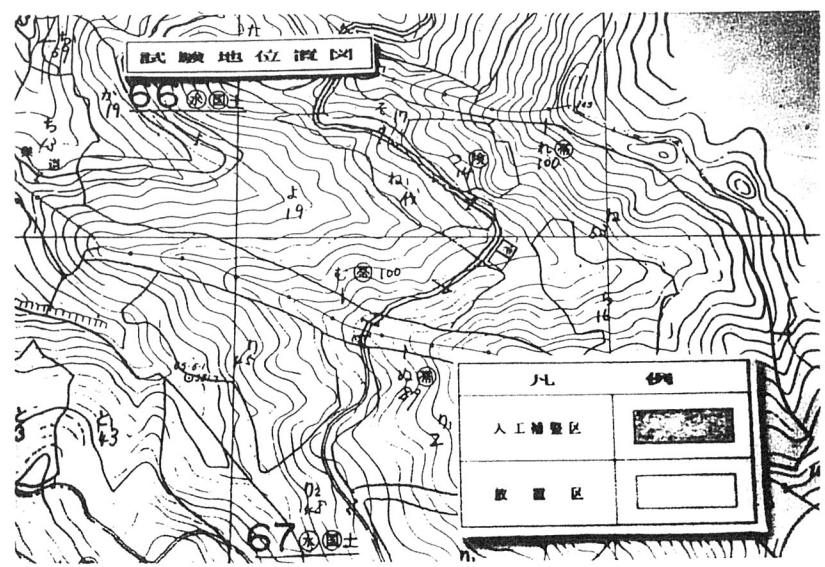
- ◎平成6年度
 1. 試験区(プロット)の設定
 2. 施業区における有用樹種植生調査
 3. 2の樹種別本数 樹高調査

- ◎平成7年度 ~ 平成15年度
計画表による実行可。
 1. 経過発表(H9 H12 H15)年度に現況撮影
樹種別本数 樹高<成長量調査>
 2. 施業は計画表により進めて可。

試験設定図



試験地位置図



試験地設定

区分 任意

武雄 営林署

(様式2)

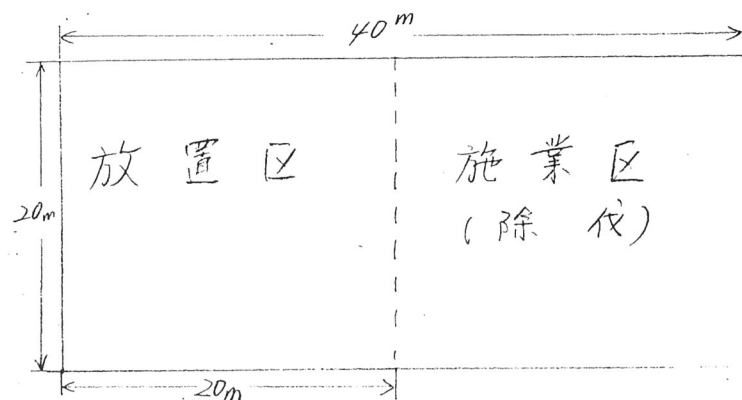
実施計画

経過発表結果

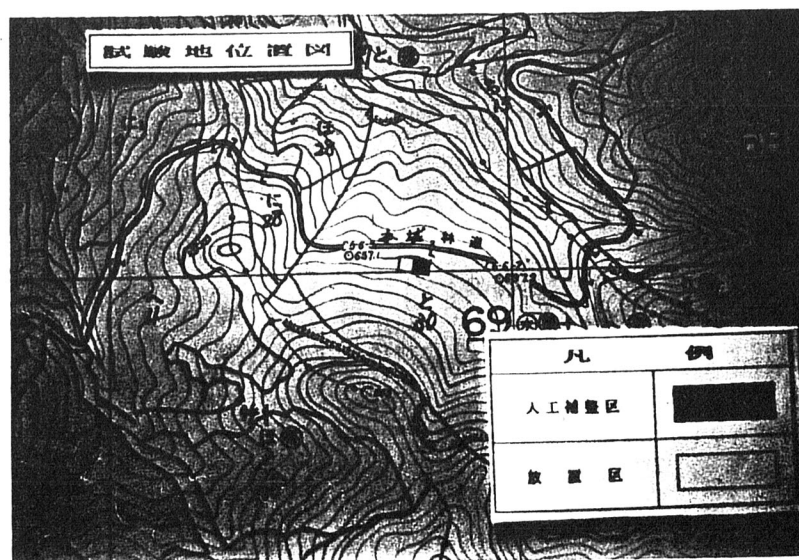
写真撮影 ○

成長量調査 △

試験設定図



試験地位置図



○△ ○△ ○△

表-1. 人工補整試験地施業計画表

林番	試験区	平成0年	7年	8年	10年	11年	13年	14年	15年	(結果発表)
1	①		○	○	○	○				
	②		○	○	○	○				
	③		△	△	△	△	△			
	④		△	△	△	△	△			
3	①		○	○	○					
	②		○	○	○					
	③		△	△	△					
5	①		○	○						
	②		○	○						
	③		△	△						
6	①		○							
	②		△							
10	①		△							
20	①		□							
30	①		□							

凡例) ①有用広葉樹を全て残す。 ②有用広葉樹を一定割合で残す。
 ○-全列, △-一部列又は坪列, □-除伐又は本数管理伐 ※植樹の状況により、必要に応じて植樹を実施する。

平成6年度

技術開発実施報告

様式 2

武雄 営林署

課題	有用広葉樹種の遷移と人工補正について					
継続・新規	担	造林係	開発箇所	武雄 (鹿島)	開発期間	平成6年度 ~15年度
指示・自主 任意	当					
年度別実施経過			6年度 実施報告			
			1. 有用広葉樹の現況調査 (1) プット設定 (2) 樹種別本数・樹高を調査			

平成 7 年度技術開発実施報告書

様式 2-2

課題名	有用広葉樹の遷移と人工補整について			
課題区分	任意	開発個所 武雄 (鹿島)	開発期間 平成6年度 ～ 15年度	
当年度別実施計画		当年度実施報告		
<p>1. 有用広葉樹の成長量調査</p> <p>(1) 樹種別本数, 樹高調査</p> <p>(2) 下刈実施</p>		<p>1. プロット写真撮影</p> <p>(1) 施業前 (補整区毎)</p> <p>(2) 施業後 (")</p> <p>2. 人工補整試験</p> <p>(1) 下刈を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1年生林分 - 20m x 20m のプロットを2ヶ所設定。坪刈 ○ 3年生林分 - 20m x 20m のプロットを3ヶ所設定。全刈, 坪刈 ○ 5年生林分 - 20m x 20m のプロットを5ヶ所設定。 <p>全刈 (毎年, 隔年)</p> <p>坪刈 (" ")</p> <p>3. 有用広葉樹の成長量調査</p> <p>(1) 樹種別本数, 樹高調査</p>		